

フードバンクちば6周年イベントを開催しました。

2018年6月16日(土)、千葉大学西千葉キャンパス内人文社会科学系総合研究棟にて、フードバンクちば6周年イベントを開催しました。今年度は約40名の方にご参加いただきました。第1部では、2017年度の活動報告を行いました。2017年度は企業からの食品寄贈は、約27.6トン、地域ご家庭で余っている食品の寄贈量は約29.9トン。食品の提供先としては、児童養護施設や母子生活支援施設等に加え昨年度も約30の子ども食堂運営団体への提供を行っています。一方、個人で困窮する方への支援は、各市の市役所や社協、生活困窮者支援窓口などを通じて、毎日約10~20件の支援をしており、年間で2,307件の支援を行いました。第2部では、「子どもの貧困と食」をテーマに新潟県立大学の村山伸子教授に記念講演をいただきました。講演では、



フードバンク山梨との共同研究を通じて、子どもの貧困の連鎖を断ち切るには、「健やかな成長に必要な栄養の確保」と、「自立に必要な食生活の基本スキルの習得」が必要との見解を示されました。第3部では、カレントオペエヌの西垣さんやワーカーズコープの皆さんのご協力で、恒例のフードバンクに寄贈された食品を使った料理の試食&交流会を行い、多くの方々とフードバンクについて語り合いました。



飯館村社会福祉協議会と支援助資配布の窓口ボランティア・佐々木さん宅へ届けました。そこから近隣の施設や必要とする方々に配られていく予定です。



福島被災地へ継続してお水を届けています。

6月に2回、10月に1回、福島被災地に支援物資を届けました。10月は東亜建設工業株式会社様より保存水223箱をいったん茨城の常総生協様へお届けいただき、後日、常総生協様のトラックにスタッフが同乗させていただき、全量を福島被災地に配送。福島では今なお水の支援は欠かせません。企業様等、大量の水のご寄贈をお考えの場合は、福島への直送をご検討ください。詳しくはフードバンクちばまでお問い合わせください。

余ってませんか。もったいない食品大募集中!!

【ご家庭から】

家庭で余っている食品(保存可能な物)を募集しています。

寄付いただきたい食品

- 穀類(お米、麺類、小麦等)
- 保存食品(缶詰、瓶詰等)
- 乾物(のり・豆など)
- インスタント食品・レトルト食品
- 調味料各種、食用油
- ギフトパック(お歳暮・お中元等)
- 飲料(ジュース・コーヒー・お茶等)
- 菓子類

【企業等から】

包材の破損や賞味期限間近などにより、廃棄する予定の食品(賞味期限1カ月以上)等がございましたら、ぜひご寄贈ください。条件等は別途ご相談ください。

お問い合わせ

ボランティア活動に参加してみたいという方を随時募集しています。またフードバンク活動についての詳細などお気軽にお問い合わせください。

☎ **043-375-6804** 平日 10:00 ~ 17:00

☎ **043-242-8900**

※スタッフ不在の場合は留守番電話にメッセージをお伝えください。

✉ **fbchiba@jigyoudan.com**

🌐 **http://foodbank-chiba.com**

ブログ: **fbchiba.ko-me.com**

フードバンクちば

ワーカーズコープちば 企業組合労働協働事業団
サポートセンターオアシス内

〒263-0023 千葉市稲毛区緑町1-25-11 コーポ立花101



個人支援に利用させていただいている食品の一例

「フードバンクちばサポート会」入会のご案内

入会をご希望の方は、別途、入会申込書に必要事項を記入し、フードバンクちば宛に郵送またはFAXいただき、会費をご入金いただければ手続きは完了です。または郵便局の振込用紙の備考欄にお名前と連絡先を明記し、会費を下記口座にご入金ください。

- 会費
個人サポート会員: 1口2,000円/年(1口以上)
法人・団体サポート会員: 1口10,000円/年(1口以上)

- 郵便振替口座
口座番号: 00160-8-486977
口座名義: フードバンクちばサポート会
- ゆうちょ以外からの振込先
銀行名: ゆうちょ銀行
種別: 当座 支店名: ○一九店
口座番号: 0486977
口座名義: フードバンクちばサポート会

<ご寄付のお願い>

フードバンクちばでは、皆様のご寄付や協賛金を受け付けております。ご協力には下記郵便振替口座をご利用下さい。

- 郵便振替口座
口座番号: 00150-2-652117 口座名義: フードバンクちば



フードバンクちば通信

フードバンクちば(企業組合労働協働事業団:サポートセンター「オアシス」内)〒263-0023 千葉市稲毛区緑町1-25-11 コーポ立花101

Vol.21
2019年
1月発行

第19回(5~6月)・20回(9~10月)フードドライブおよびこの間の取り組みについてご報告いたします。

わくわく広場よりいただいた野菜や食品を施設に持ち帰り、用途に合わせて選別している様子です。

CONTENTS

- ① 第19・20回フードドライブにご協力いただきありがとうございました。
- ② いのちをつなごう~フードバンクちば×県内生協連携キャンペーン2018
- ③ 企業からもたくさんのご寄贈をいただきました。
- ④ 各方面のイベントや会議へ参加し、フードバンクの普及に努めています。
- ⑤ フードバンクちば6周年イベントを開催しました。

現在の支援状況

2018年4月~2018年12月までに提供した食品

団体: 約**20.9**トン
(のべ259件)

個人: 約**15.8**トン
(のべ1,931件)

内訳: お米・調味料・パスタ・そうめん・缶詰・菓子・飲料・災害備蓄品など

第19・20回フードドライブにご協力いただきありがとうございました。

食品をご寄贈いただいた皆さま、受取りそして保管と長期間に渡りご協力いただいた窓口の皆さま、本当にありがとうございました。第19回フードドライブでは倉庫の在庫が一時的に品薄状態なる事態となりましたが、期間中に生協関係の組合員回収やイベントでのフードドライブ等、大規模な回収があり、安定した支援を継続することができました。回収量は約7.1トンでした。さらに第20回フードドライブでは、お米の寄贈が多かったことと2年目となる県内生協との連携キャンペーンも重なったこともあり、過去最高約19.9トンもの食品を集めることができました。この時期、お米の配送にご尽力いただいた各団体の皆さまにはこの場を借りてお礼申し上げます。また、この間の取り組みとして、トヨタ部品千葉共販(株)様よりご協力のお申し出をいただき、千葉県内の営業所間での食品配送について協議を重ねてまいりました。木更津市社会福祉協議会のご協力のもと、トヨタ部品千葉共販(株)木更津営業所→千葉営業所間でテスト配送を行い、その後、君津市・袖ヶ浦市両社会福祉協議会にもご活用いただきました。課題であった遠方からの配送に大きな展望が開けました。今後は県内の他営業所にも順次広げていく予定です。同時期にわくわく広場を運営する株式会社タカヨシ様から、毎日店頭から引き上げている野菜を有効活用できないかというご相談があり、こちらも若葉区の店舗と母子ホーム間で週1回定期的な引取りがスタートしました。今後も足の早い野菜や冷蔵品等、フードバンクちばを介さず、地域の中で直接やり取りできるような橋渡し役も担っていきたいと思っております。

●今後のフードドライブの予定

第21回フードドライブ **2019.1/15(火)~2/28(木)**

第22回フードドライブ **5/13(月)~6/28(金)**

第23回フードドライブ **9/17(火)~10/31(木)**



トヨタ部品千葉共販木更津営業所から千葉営業所に届いた食品。特にお米の運搬は大変助かっています。

いのちをつなごう～フードバンクちば×県内生協連携キャンペーン2018



フードバンクちば × 千葉県内生活協同組合

2018年9月～11月の期間で県内の生協および県生協連と連携して「いのちをつなごう～フードバンクちば×県内生協連携キャンペーン」を行いました。8月31日(金)10時より、船橋市勤労市民センター・ホールにて、「いのちをつなごう～



フードバンク山梨の米山理事長のお話からは、長年培ってきた支援へのこだわりや奥深さを感じられました。

フードバンクちば×県内生協連携キャンペーン」のキックオフイベントが行われました。このキャンペーンは、昨年に引き続き開催するもので、9月から11月の期間に、県内の生協が一斉にフードドライブ(家庭で余っている食品を集める活動)に取り組むものです。今年は、昨年の4生協(コープみらい・生活クラブ千葉・パルシステム千葉・なのはな生協) + 県生協連に加えて、千葉県庁生協、全労済千葉県推進本部にもご参加いただきました。キックオフイベントでは、フードバンク山梨の米山理事長より「からっぽの冷蔵庫～子供の貧困とフードバンク」と題してご講演をいただき、100名以上の方にご参加いただきました。約4か月間のキャンペーンでは、各生協の皆さんのご協力のもと、合計約5.9トンの食品をご寄贈いただくことができました。

恒例となった各生協の代表の方々による寄贈食品投入のセレモニー。



それぞれの取り組み

パルシステム千葉

食品ロスの現状の一方で、食べるのに困っている方もいる、という問題にパルシステム千葉で何ができるのかを模索する中で、昨年から組合員の皆さんにもご協力いただき、フードバンクちばと連携して、フードドライブを実施しています。このキャンペーンでは、生協まつり・各センター(配送便による食品の直接回収)にてフードドライブを実地します。またのち中根店でフードドライブのコーナーを常設し回収を実地しています。

コープみらい

コープみらい千葉エリアでは、「食品ロス」「貧困」の解決を目指し、フードバンクちばと協働してコープ花見川店・コープ東寺山店、フードバンクふなばしと協働してコープ薬円台店・コープ市川店に、それぞれ食品回収ボックスを設置し、フードドライブを実施しています。キャンペーン期間中は、組合員が参加する集まりやイベント時に、参加者にフードドライブへの協力を呼びかけます。

生活クラブ千葉

生活クラブ千葉は、多様な生活支援を通じた社会的包摂の取り組みの一つとして、フードバンクちばの活動に協力し、2015年度より配送センターと店舗で組合員からの食品回収(フードドライブ)を時期を決めて実施しています。回収した食品は「生活クラブくらしと家計の相談室」へストックしたり、フードバンクちばを通じて生活に困っている方や子ども食堂へ届けられています。

なのはな生協

9月に全組合員を対象にフードドライブを実施します。配達時に食品を直接回収します。「今後も続けて欲しい。」等の声をいただきました。

千葉県生協

千葉県庁生協では、社会的課題の解決に向けてフードバンクちばと連携してフードドライブに取り組めます。このキャンペーンでは、県庁中庁舎地下の店舗に食品回収ボックスを設置して、組合員である県庁職員にフードドライブの取り組みを呼びかけます。

千葉県生活協同組合連合会

千葉県生活協同組合連合会では持続可能な社会づくりにむけて、県内生協が協働した取り組みとしてフードドライブに取り組めます。今回、千葉労済生協(全労済千葉県推進本部)にも参加していただき、食品の提供等フードドライブの取り組みを行います。



県庁生協での3日間のフードドライブで集まった食品

企業からもたくさんのご寄贈をいただきました。大切に使用させていただきます。



京葉ガス株式会社様寄贈の防災食は、市川市社協・松戸市社協、あいネット(柏市)、フードバンクふなばしにも引取りにご協力いただきました。

定期的に株式会社永谷園様・ヤマサ醤油(株)様・コカ・コーラボトラーズジャパン様よりたくさんの食品・調味料・飲料等を寄贈いただいています。富津市役所様より乾パン(24缶:16箱)・洋風雑炊(6缶:11箱)・アルファ米(50食:54箱)、丸紅株式会社様より牛すき缶(48缶:4箱)・乾パン(24缶:2箱)、京成電鉄株式会社様よりアルファ米(50食:7箱)・保存水1.5L(8本:126箱)・マスク(35箱)、マルコム株式会社様より甘酒(18本:50箱)・惣菜の素(5食:8箱)・インスタント味噌汁(400個:4箱)、フードバンクふなばし様より缶詰多数、ダイエー東京プロセスセンター様より災害用保存パン(24缶:73箱)、MSD株式会社様よりマジックパスタ2種(20食:75箱)・コーンライス(50食:25箱)、株式会社紫川様より乳酸菌配合飲料(12本:100箱)、大和ハウス工業株式会社松戸営業所様より白米(10kg:10袋/5kg:40袋)、日産化学株式会社様よりアルファ米(50食:47箱)・乾パン(24缶:14箱)、京葉臨海鉄道株式会社様より災害用保存パン(60缶)・保存水2L(42本)、株式会社WOWOWプラス様よりエナジーバー(9食:76セット)・保存水125ml(9本:80セット)、東京合同ファイナンス株式会社様より乾パン(24缶:2箱)、医療法人梨香会 秋元病院様より災害用おかゆ缶(24缶:40箱)、メトロ製菓株式会社様より贈答用ゼリー(100個:143箱/80個:36箱)・フルーツソース(500袋:20箱)、千葉県産米需要拡大推進協議会様より玄米約100kg、市川市社会福祉協議会様より業務用トマト缶(6缶:36箱)他、コスモ企業株式会社様より冷凍ミートパイ(20個:4箱)、有限会社R&You Softservice様より白米180kg、JFEスチール株式会社様よりカロリーメイト(60個:2箱)・アルファ米(50食:1箱)、千葉市役所若葉区地域振興課様よりアルファ米(50食:60箱)、(株)イデエグルメ様よりパスタ(12個:34箱)、東亜建設工業株式会社様より保存水2L(6本:223箱)、三井住友海上火災保険(株)様より防災食各種、丸善石油化学株式会社様より乾パン(24缶:7箱)・缶パン(24缶:7箱)・ビスケットバー(160セット)・アルファ米(720食)、千葉県自治会館様よりレスキューフーズ(6セット:9箱)、京葉ガス株式会社様よりレスキューフーズ(12食:747箱)、株式会社西日本新聞社東京支社様より災害用保存パン(24缶:7箱)、パチンコVEGA千葉南店様より菓子多数をいただきました。ご支援ありがとうございました。

「米花輪」の寄付をいただきました。

9月25日に有限会社R&You Softserviceという会社を通じて、フードバンクちばに「米花輪」というお米の寄付をいただきました。「米花輪」とは、韓国のアーティストや芸能人のファンが、コンサートやイベント時にお花の代わりにお米等を贈り、贈られたお米をその後福祉団体等に寄贈することで社会的に活用しようというものです。今回は、6月に幕張メッセで行われた元東方神起のメンバーであるバク・ユチョンさんのイベントにファンのグループから送られた米花輪180kgで、ファンの方がフードバンクちばへの寄贈を希望されたとのことです。大変ありがたい取り組みで、今後また機会があれば、ぜひお受けしたいと思います。ご寄贈いただいたお米は、千葉市内の児童養護施設や子ども食堂等に寄贈させていただきました。



各方面のイベントや会議へ参加し、フードバンクの普及に努めています。

視察・研修・調査等でたくさんの方がフードバンクちばに来所されました。

- 9/7 立教大学・加藤さん調査来所
- 9/27 日本大学院・磯さん調査来所
- 10/11 山梨県立大学・赤羽さん調査来所
- 10/20 武蔵大学・勝木さんイベント来所
- 10/16 千葉市立稲毛高校1年C組「総合的な学習の時間」フィールドワークで15名来所
- 11/22,12/25 常総生協視察
- 11/29 千葉市社会福祉協議会稲毛区事務所視察 他

研修等の講師でお話ししました。

- 7/9 千葉大学公開講義(千葉市)
- 7/30 四街道高校JRC同好会(四街道市)
- 8/7 千葉大学寄付講座(千葉市) 他
- 1/11 千葉大学「非営利市民事業と協同組合」(千葉市) 他

各種イベントに出展、ご協力いただきました。

- 6/3,11/4 幕張マルシェ(千葉市)
- 8/25 フードバンク山梨10周年記念シンポジウム(甲府市)
- 9/26 パルシステム連合会フードバンク懇談会(東京都)
- 10/7 千葉市廃棄物対策課イベント(千葉市)
- 10/8 エコメッセ2018 in 千葉(千葉市)
- 10/20-21 船橋市生き生き展(船橋市) 浦安市民まつり(浦安市)
- 10/21 パルシステム千葉生協まつり(野田市)
- 10/27 鎌ヶ谷市産業フェスティバル(鎌ヶ谷市) 千葉県資源循環課3Rシンポジウム(千葉市)
- 11/23 「食品ロスの削減の推進に関する法律案」緊急院内集会(東京都) 他

メディアで取材されました。

- 6/9 地域情報誌「シティライフ」市原版 他